

年間万馬券的中数886本  
1日最高払戻金額567万超!  
「オッズ・マスターズ・グランプリ」第3位

# 儲けてるやつに聞け!



籾本 正三 氏

1962年生まれ、大手製薬会社退職後、薬剤師として調剤薬局を営んでいたが、体を壊したことで引退。以来、馬券研究にのめり込み、昨年にJRAが主宰した「ドラマチック'09～オッズ・マスターズ・グランプリ」の総合ランキング第3位（90459名中）に入る。自身のブログでの反響が大きかったこともあり、今年、競馬情報会社「美浦ドリーム」を設立。血統や厩舎、騎手、調教、パドック、着順など一般的に重視される予想ファクターをスポイルし、独自の「単勝期待値理論」をベースに数々の万馬券的中、高回収率を実現している。昨年は10万馬券超の的中が60本以上、万馬券の中が886回、最高配当が98万超、1日最高払戻金額が567万超という驚異的な成績。

小倉記念  
3連単12万4130円  
も的中!

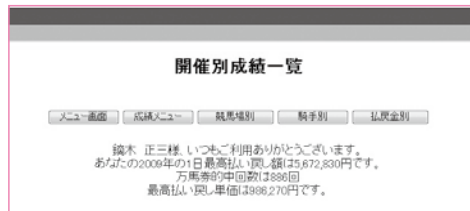
的中率よりも回収率  
馬券も投資に成り得る

中央場所比べて夏のローカル開催はよくわからないので馬券を買った気がしないという声は少なくない。しかし、中には、「ローカル開催」とおもしろい馬券にありつけるチャンス」と言う馬券師たちもいる。籾本正三氏もそのひとりだ。理由をこう語る。

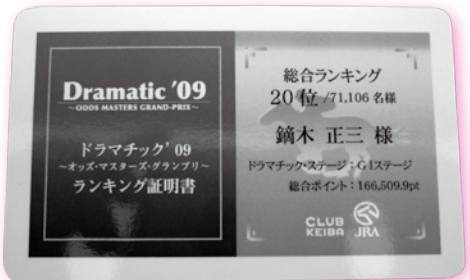
「わたしの馬券術は出走馬の力関係と実際のオッズの乖離をつくものなので、研究されつくしたGIやオーブンクラスの競走が多い春秋の中央場所よりも、下級条件が多い夏のローカル開催の方が威力を発揮しやすい

いんですよ!

出走馬の力関係とオッズの乖離とは、例えば、未勝利戦で前走までの着順があまり変わらないのに血統や騎乗する騎手などの要因で一方は上位人気で一方は人気薄だったりする場合。また、前走で道中の不利などの理由で大敗したために大きく人気を落とす馬などがいる場合などだ。同じくらしいの実力ならば、オッズが高い方が馬券を買うときの期待値は高いのは自明の理。そういった穴馬を探し出すことで、籾木氏は昨年の一年間だけで886本の万馬券を的中させ、昨年のJRA主催「オッズ・マスターズ・グランプリ」で総合ランキング第3位に入った。



昨年の1日の最高払い戻し額はなんと567万2830円!



オッズ・マスターGP3位の認定書。JRAのお墨付き!

「もちろんそういった都合のいい穴馬を探すことは容易ではない。籾木氏は毎週全レースが終わるとすべてのレースを納得がいくまで見直して、自分の予想がなぜ当たったのか、もしくはなぜ外れたのかを反省する。そして、競馬予想のファクターとして唯一信頼を置くスピード指数に自分の目で見たアナログ的な補正を加え、独自の単勝期待値理論でどの馬が高い回収率を期待できるのかを探る。

そう、籾木氏の競馬予想はあくまで投資であり、高い回収率が求められる。そして、それには高配当が欠かせないという。

「人気馬を買ってあげれば的中率は上がるかもしれませんが、回収率は上がらない。むしろ上位人気馬ばかり買っても回収率は100%には届きません。回収率を上げるためには、少ない投資でいかに高配当を的中させるのが大事なのです」

それが故に籾木氏は本命馬にびっくりするような人気馬を指名することがある。例えば、7月11日の阪神8レース、平場の500万下戦。本命はなんと13頭中13番人気のポートスピード。デビューから21戦目にして初の芝レースへの出走だった。結果は見事に1着。単勝万馬券となり、馬単10万馬券を的中させた。さすがにこの時は自らが主催する『美浦ドリーム』の会員から「レース前に本当にこの馬が本命なのかと念を押された。至苦笑」という。

徹底した穴狙いで高い回収率を目指すが故に短期では結果が出づらく、的中率も決して高くはない。それでも籾木氏は、「会員さんの中にはとてもついていけないという方もいらっしゃると思いますが、長くお付き合いいただければ、回収率はプラスになるはずですよ」と自信を隠さない。氏の予想理論をもっと詳しく知りたい方、毎週の予想を見たい方は、ブログや「美浦ドリーム」のHPを参考にしてください。

籾木氏ブログ『守銭奴日記』

<http://mihodream.blog97.fc2.com/>

『美浦ドリーム』ホームページ

<http://www.miho-d.jp/>

『美浦ドリーム』QRコード

